

全高長 第 1 号  
平成23年4月1日

社団法人 日本経済団体連合会  
会長 米倉 弘昌 様

全国高等学校長協会  
会長 青山 彰

東日本大震災により被災した生徒への配慮について（お願い）

日頃より、貴団体所属の事業者の方々には大変にお世話になっております。

このたびの東日本を中心とした地震により、数多くの高等学校在籍生徒が被災いたしました。生徒本人や保護者の方が亡くなられたとの痛ましい報告もあり、本協会といたしまして深く哀悼の意を表明するものであります。

また、家や財産を失って、今後の経済的な困難さを抱えている家庭の生徒、中には一家の大黒柱を亡くし家族を支えるために、この時点で進学希望から就職希望に志望変更する生徒もいると聞き及んでおります。

このような状況の中で、会社が直接被害を受けたことや、震災による電力事情悪化等のために今年度の就職内定を見直さざるを得なくなった企業があるとの報道も成されており、生徒を送り出す立場の者として心配をしております。

この事に関しましては、3月22日付で文部科学大臣、厚生労働大臣からの要請書が出されておりますが、先日開催されました高等学校就職問題検討会議におきましても、被災した地域の生徒に対する採用促進、特に、社員寮がある企業に対しての協力依頼が話題となっております。

今回の震災の影響は、かなり長期にわたるとの観測もされております。

全国の各企業におかれましては、震災の影響等で困難なご事情があると存じますが、これら被災した生徒たちの将来のために、特段のご配慮を賜りたくお願いをするしだいでございます。

よろしく願いいたします。